



平成25年5月30日
木曾川下流河川事務所・愛西市

群馬大学片田教授による水災害講演会を開催

～最近の大規模災害に学ぶ犠牲者ゼロの地域づくり～

国土交通省木曾川下流河川事務所では水災害による犠牲者ゼロを目指した取り組みを進めてきたところですが、愛西市との共催により、群馬大学理工学研究院の片田敏孝教授をお招きして「最近の大規模災害に学ぶ犠牲者ゼロの地域づくり」と題して水災害講演会を開催致します。

1. 水災害講演会の概要

※詳細は別添チラシ参照

- ・ 日時：平成25年6月11日（火） 18:30～20:30（開場：18:00～）
- ・ 場所：愛西市文化会館 ホール
（〒496-0907 愛知県愛西市稲葉町米野 303 番地）
- ・ 演題：「最近の大規模災害に学ぶ犠牲者ゼロの地域づくり」
- ・ 講師：群馬大学理工学研究院 片田敏孝教授

2. 取材について

取材を希望される報道機関は、席の確保のため、6月7日（金）17時までに別添「登録書」の提出をお願いします。なお、当日受付も可能です。

3. 配布先

津島記者会

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所
事業対策官 和田 光広
調査課長 小林 賢也 TEL：0594-24-5715

愛西市における災害犠牲者ゼロを目指して

「みずさいがい水災害講演会」のご案内

愛西市は木曾川左岸に位置しており、ひとたび川がはん濫すると地域は甚大な浸水被害を受けてしまいます。全国に目を向けると、これまでに経験のない規模の豪雨やそれによる水災害が毎年のように発生しており、愛西市でも大規模な水災害が発生しないと断言することはできません。こうした大規模災害における犠牲者ゼロを実現するためには、自助・共助による地域防災力の強化に向けた取り組みが必要不可欠となります。

愛西市、国土交通省木曾川下流河川事務所、群馬大学では、このような不測の事態においても被害を最小限におさえるため、避難対策のあり方など、これまでの想定を超えるような事態にどう備えるか、その対応について検討を進めていくことになりました。

こうした検討を進めるにあたって、このたびは、これまで木曾三川下流域における水災害への避難対応等について研究、指導されてきた群馬大学の片田敏孝教授をお招きして「水災害講演会」を開催します。

ご多用の所とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。また、7月には水災害に関するアンケート調査も実施する予定ですので、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

◆開催日時・・・平成25年6月11日(火)
18:30～20:30予定(開場:18:00～)

◆場 所・・・愛西市文化会館 ホール

事前申込は不要です

◆内 容

群馬大学理工学研究院 片田敏孝教授による講演

演 題 「最近の大規模災害に学ぶ犠牲者ゼロの地域づくり」



片田 敏孝

かただ としたか

群馬大学理工学研究院 教授

群馬大学広域首都圏防災研究センター長

専門は災害社会工学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。特に、釜石市においては、平成16年から児童・生徒を中心とした津波防災教育に取り組んでおり、地域の災害文化としての災いをやり過ごす知恵や災害に立ち向かう主体的姿勢の定着を図ってきた。

また、内閣府中央防災会議や中央教育審議会をはじめ、国・外郭団体・地方自治体の多数の委員会、審議会に携わる。第5回海洋立国推進功労者表彰(内閣総理大臣賞)他 受賞。著書に「人が死なない防災(集英社新書)」等がある。

◆お問い合わせ先

- ・国土交通省 木曾川下流河川事務所調査課(電話.0594-24-5715)
- ・愛西市 総務部安全対策課(電話.0567-26-8111(代))

主催：愛西市・国土交通省 木曾川下流河川事務所

アドバイザー：群馬大学災害社会工学研究室(片田研究室)

取材登録書

取材を御希望の報道機関におかれましては、席の確保のため、6月7日（金）17時までにご登録をお願いします。

1. 報道機関名
2. 氏名
3. 連絡先（電話番号）
4. その他予定人数

【提出先】 FAX : 0594-21-0893

【問合先】 国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所
事業対策官 和田 光広
調査課長 小林 賢也 TEL : 0594-24-5715